学校番号	４０５

指導と評価の年間計画（シラバス）

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語表現Ⅰ	2	第１学年	EMPOWER （英Ⅰ343）

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語表現Ⅰの授業は「聞くこと」「話すこと」「書くこと」、というような技能の力をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。

・英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

２　学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ」（３単位）及び「英語表現Ⅰ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目評価	学習到達目標	科目評価	学習到達目標	科目評価	学習到達目標	科目評価
・基本的な挨拶ができる。 ・前もって準備した上で、決まった表現や形式を用いて自分や他人のことを紹介することができる。 ・基本的な語や表現を使って、好き嫌いやできることできないことなど日常的な事柄についてやり取りすることができる。	コミュⅠ 定期考査 英語表現Ⅰ 定期考査	・基本の文にならって自分でアレンジして英文を作ることができる。 ・簡単な語や基礎的な表現を用いて、バースデーカードなど、メッセージカードを書くことができる。 ・趣味や好き嫌いについて簡単な語や基礎的な表現を用いて、箇条書きで複数の文を書くことができる。	コミュⅠ 定期考査 英語表現Ⅰ 定期考査	・読んだ内容についての質問は聞き取ることができる。 ・ゆっくりはっきり発話される、基本的な語句や表現からなる３文程度の英文の内容を的確に聞き取ることができる。 ・趣味やクラブ活動など身近なトピックについての短い話をゆっくりはっきりと話されれば、理解することができる。	コミュⅠ 定期考査 英語表現Ⅰ 定期考査	・辞書を適切に使用できる。 ・待ち合わせの時間や場所といった日常的な内容のメール文など具体的な事柄について書かれたものを読み、理解することができる。 ・簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や身近なトピックに関する短い文章を挿絵や写真を参考にしながら理解することができる。	コミュⅠ 定期考査 英語表現Ⅰ 定期考査

3　学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	外国語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。	外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。

4　学習の活動

単元 配当期間	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit1 学校生活	・文の構造 5 文型について理解を深め、学校生活についての英文を学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・「学校紹介」の場面をふまえてコミュケーション活動をする。	・ワークシートを参考に自分の意見をペアに伝え合う。	・「学校紹介」の場面をふまえてコミュケーション活動ができる。	・授業態度 ・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・文章全体の文脈を考えながら、日本文の内容を英語で適切に表現する。	・自分の習慣について適切な表現を用いて書いたり話したりする。	・文章全体の文脈を考えながら、日本文の内容を英語で適切に表現している。	・発問評価 ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・5 文型の英語を理解し、文を作り、話すことができる。	・文法事項を確認する。	・5 文型の英語を理解し、文を作り、話すことができる。	・設題に的確に答える。
Unit2 自己紹介をします	・時制 現在・過去・未来の表現や働きを学習する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・「自己紹介」の場面を想定してコミュニケーション活動をする。	・ワークシートを参考に自分の意見をペアに伝え合う。	・「自己紹介」の場面を想定してコミュニケーション活動ができる。	・授業態度 ・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・文章全体の文脈を考えながら、日本文の内容を英語で適	・「自己紹介」の場面を想定してコミュニケーション	・文章全体の文脈を考えながら、日本文の内容を英語で適切	・発問評価 ・定期考査

		切 に表現する。	活動ができる。	に表現することができる。	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・時制についての表現 を理解し、文を作る。	・文法事項を確認する。	・時制についての表現を理解し、文を作ることができる。	・設題に的確に答える。
Unit3 旅行の思い出	・完了形 現在完了形の表現を学び、自らの体験を述べる表現を学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・「旅行の思い出」をふまえてコミュニケーション活動をする。	・ワークシートを参考に自分の意見をペアに伝え合う。	・「旅行の思い出」をふまえてコミュニケーション活動ができる。	・授業態度 ・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・文章全体の文脈を考えながら、日本文の内容を英語で適切 に表現する。	・「旅行の思い出」をふまえてコミュニケーション活動ができる。	・文章全体の文脈を考えながら、日本文の内容を英語で適切に表現している。	・発問評価 ・課題などの提出状況 ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・完了形の肯定文、否定文を理解し、文を作る。	・文法事項を確認する。	・完了形の肯定文、否定文を理解し、文を作ることができる。	・設題に的確に答える。
Unit4 日本の校則、アメリカの校則	・助動詞 許可を求める表現や、助言、過去を回想する表現について学び、理想の校則について書いてみる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・「校則のスピーチ」の場面をふまえてコミュニケーション活動をする。	・ワークシートを参考に自分の意見をペアに伝え合う。	・「校則のスピーチ」の場面をふまえてコミュニケーション活動ができる。	・授業態度 ・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・文章全体の文脈を考えながら、日本文の内容を英語で適切 に表現する。	・「校則のスピーチ」の場面をふまえてコミュニケーション活動ができる。	・文章全体の文脈を考えながら、日本文の内容を英語で適切に表現している。	・発問評価 ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		助動詞の文構造を理解し、文を作る。	・文法事項を確認する。	助動詞の文構造を理解し、文を作ることができる。	・設題に的確に答える。

Unit5 日本の文化を見直そう	・受動態 日本の文化についての表現を通じて、受身の英文を学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・「日本の文化について説明する」場面をふまえてコミュニケーション活動をする。	・ワークシートを参考に自分の意見をペアに伝え合う。	・「日本の分解について説明する」場面をふまえてコミュニケーション活動ができる。	・授業態度 ・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・文章全体の文脈を考えながら、日本文の内容を英語で適切に表現する。	・日本の文化について適切な表現を用いて書いたり話したりする。	・文章全体の文脈を考えながら、日本文の内容を英語で適切に表現している。	・発問評価 ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		受動態の文構造を理解し、文を作る。	・文法事項を確認する。	受動態の文構造を理解し、文を作ることができる。	・設題に的確に答える。
Unit6 私の夢	・不定詞 将来の夢・目標に対する英語の表現を中心に、自分の夢や目標についてスピーチすることを目標とする。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・「夢に関するスピーチ」の場面をふまえてコミュニケーション活動をする。	・ワークシートを参考に自分の意見をペアに伝え合う。	・「夢に関するスピーチ」の場面をふまえてコミュニケーション活動ができる。	・授業態度 ・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・文章全体の文脈を考えながら、日本文の内容を英語で適切に表現する。	・「夢に関するスピーチ」の場面をふまえてコミュニケーション活動ができる。	・文章全体の文脈を考えながら、日本文の内容を英語で適切に表現している。	・発問評価 ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・不定詞（各用法）の表現や文法構造を理解し、文を作る。	・文法事項を確認する。	・不定詞（各用法）の表現や文法構造を理解し、文を作る。	・設題に的確に答える。
Unit7 休日は何をする？	・動名詞 趣味や余暇について、好きなことを述べ、相手を誘う表現についても学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・「趣味や余暇」についてコミュニケーション活動をする。	・ワークシートを参考に自分の意見をペアに伝え合う。	・「趣味や余暇」についてコミュニケーション活動をすることができる。	・授業態度 ・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・文章全体の文脈を	・趣味や余暇につい	・文章全体の文脈を	・発問評価

		考えながら、日本文の内容を英語で適切に表現する。	て適切な表現を用いて書いたり話したりする。	考えながら、日本文の内容を英語で適切に表現している。	・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		動名詞の表現と文法構造を理解し、文を作る。	・文法事項を確認する。	動名詞の表現と文法構造を理解し、文を作ることができる。	・設題に的確に答える。
Unit8 スマホ依存症に注意！	・分詞 苦情、体験、状況を説明する英文を学び、分詞をマスターしてマナーについて自らの意見も述べる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・「スマホ依存症への警告」の場面をふまえてコミュニケーション活動をする。	・ワークシートを参考に自分の意見をペアに伝え合う。	・「スマホ依存症への警告」の場面をふまえてコミュニケーション活動ができる。	・授業態度 ・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・文章全体の文脈を考えながら、日本文の内容を英語で適切に表現する。	・スマホ依存症に関する英文について適切な表現を用いて書いたり話したりする。	・文章全体の文脈を考えながら、日本文の内容を英語で適切に表現している。	・発問評価 ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・分詞（現在分詞、過去分詞）の表現と意味を理解し、文を作る。	・文法事項を確認する。	・分詞（現在分詞、過去分詞）の表現と意味を理解し、文を作ることができる。	・設題に的確に答える。
Unit9 高校生の国際比較	・比較 日本と外国の比較についてプレゼンテーションをすることを目標に、比較の表現を学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・「高校生の国際比較」の場面をふまえてコミュニケーション活動をする。	・ワークシートを参考に自分の意見をペアに伝え合う。	・「高校生の国際比較」の場面をふまえてコミュニケーション活動ができる。	・授業態度 ・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・文章全体の文脈を考えながら、日本文の内容を英語で適切に表現する。	・高校生の国際比較について適切な表現を用いていたり話したりする。	・文章全体の文脈を考えながら、日本文の内容を英語で適切に表現している。	・発問評価 ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・比較を表す意味を	・文法事項を確認す	・比較を表す意味を理	・設題に的確に答え

		理解し、文を作る。	る。	解し、文を作ることができる。	る。
Unit10 私のおすすめ	・関係詞 人について説明し、理由を述べ、好きな漫画や本を紹介するポスターを作る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・「人にものを勧める」場面をふまえてコミュニケーション活動をする。	・ワークシートを参考に自分の意見をペアに伝え合う。	・「人にものを勧める」場面をふまえてコミュニケーション活動ができる。	・授業態度 ・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・文章全体の文脈を考えながら、日本文の内容を英語で適切に表現する。	・人にものを勧める表現について適切な表現を用いて書いたり話したりする。	・文章全体の文脈を考えながら、日本文の内容を英語で適切に表現している。	・発問評価 ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・関係詞の名詞的用法の表現を理解し、文を作る。	・文法事項を確認する。	・関係詞の表現を理解し、文を作ることができる。	・設題に的確に答える。
Unit11 私が尊敬する人	・仮定法 尊敬する人をタイトルに、仮定法の表現を学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・「仮想状況」の場面をふまえてコミュニケーション活動をする。	・ワークシートを参考に自分の意見をペアに伝え合う。	・「仮想状況」の場面をふまえてコミュニケーション活動ができる。	・授業態度 ・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・文章全体の文脈を考えながら、日本文の内容を英語で適切に表現する。	・仮想状況について適切な表現を用いて書いたり話したりする。	・文章全体の文脈を考えながら、日本文の内容を英語で適切に表現している。	・発問評価 ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・仮定法の表現と意味を理解し、文を作る。	・文法事項を確認する。	・仮定法の表現と意味を理解し、文を作ることができる。	・設題に的確に答える。
Part2 Unit1 憧れの場所で休暇を過ごす	・例を示して説明する表現について、英文を書く・話す。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・「憧れの場所での休暇」の場面をふまえてコミュニケーション活動をする。	・ワークシートを参考に自分の意見をペアに伝え合う。	・「憧れの場所での休暇」の場面をふまえてコミュニケーション活動ができる。	・授業態度 ・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・文章全体の文脈を	・休暇の過ごし方	・文章全体の文脈を	・発問評価

		考えながら、日本文の内容を英語で適切に表現する。	について適切な表現を用いて書いたり話したりする。	考えながら、日本文の内容を英語で適切に表現している。	・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・例を示して説明する表現を用いて文を作る。	・文法事項を確認する。	・例を示して説明する表現を用いて文を作ることができる。	・設題に的確に答える。
Unit2 夏休みと冬休みを比較する	・休暇の過ごし方について、対比して説明する英文を学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・何かを比較する場面をふまえてコミュニケーション活動をする。	・ワークシートを参考に自分の意見をペアに伝え合う。	・何かを比較する場面をふまえてコミュニケーション活動ができる。	・授業態度 ・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・文章全体の文脈を考えながら、日本文の内容を英語で適切に表現する。	・比較について適切な表現を用いて書いたり話したりする。	・文章全体の文脈を考えながら、日本文の内容を英語で適切に表現している。	・発問評価 ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・対比して説明する表現を用いて文を作る。	・文法事項を確認する。	・対比して説明する表現を用いて文を作ることができる。	・設題に的確に答える。
Unit3 てるてる坊主の作り方	・順序を示して説明する、ものの作り方についての表現を学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・順序を示す場面をふまえてコミュニケーション活動をする。	・ワークシートを参考に自分の意見をペアに伝え合う。	・順序を示す場面をふまえてコミュニケーション活動ができる。	・授業態度 ・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・文章全体の文脈を考えながら、日本文の内容を英語で適切に表現する。	・順序を示す表現について適切な表現を用いて書いたり話したりする。	・文章全体の文脈を考えながら、日本文の内容を英語で適切に表現している。	・発問評価 ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・文や語句をつなげる表現を用いて文を作る。	・文法事項を確認する。	・文や語句をつなげる表現を用いて文を作る。	・設題に的確に答える。
Unit4 留学した結果…	・原因（理由）・結果を示して説明	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・「留学」の場面を	・ワークシートを参	・「留学」の場面をふ	・授業態度

	する表現を学ぶ。	ふまえてコミュニケーション活動をする	考に自分の意見をペアに伝え合う。	まえてコミュニケーション活動ができる	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・文章全体の文脈を考えながら、日本文の内容を英語で適切に表現する。	・留学について適切な表現を用いて書いたり話したりする。	・文章全体の文脈を考えながら、日本文の内容を英語で適切に表現している。	・発問評価 ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・原因・結果を表す英文を用いて文を作る。	・文法事項を確認する。	・原因・結果を表す英文を用いて文を作ることができる。	・設題に的確に答える。
Unit5 外国の友人に手紙を書こう	・ペンフレンドの意義について学び、英文パラグラフを書く。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・「パラグラフ」をふまえてコミュニケーション活動をする。	・ワークシートを参考に自分の意見をペアに伝え合う。	・「パラグラフ」をふまえてコミュニケーション活動ができる。	・授業態度 ・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・文章全体の文脈を考えながら、日本文の内容を英語で適切に表現する。	・パラグラフライティングについて適切な表現を用いて書いたり話したりする。	・文章全体の文脈を考えながら、日本文の内容を英語で適切に表現している。	・発問評価 ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・パラグラフの表現を理解して文を読む。	・文法事項を確認する。	・パラグラフの表現を理解して文を読むことができる。	・設題に的確に答える。
Part3 Unit1 自己紹介	・自己紹介のスピーチに必要な表現・発表のしかたを学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・「自己紹介」の場面をふまえてコミュニケーション活動をする。	・ワークシートを参考に自分の意見をペアに伝え合う。	・「自己紹介」の場面をふまえてコミュニケーション活動ができる。	・授業態度 ・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・文章全体の文脈を考えながら、日本文の内容を英語で適切に表現する。	・自己紹介について適切な表現を用いて書いたり話したりする。	・文章全体の文脈を考えながら、日本文の内容を英語で適切に表現している。	・発問評価 ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・プレゼンテーショ	・文法事項を確認す	・プレゼンテーション	・設題に的確に答え

		ンに必要な表現を用いて文を作る。	る。	に必要な表現を用いて文を作ることができる。	る。
Unit2 私が好きなもの	・私が好きなものというタイトルで、英語を話し、示す表現を学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・「好きなもの紹介」の場面をふまえてコミュニケーション活動をする。	・ワークシートを参考に自分の意見をペアに伝え合う。	・「好きなもの紹介」の場面をふまえてコミュニケーション活動ができる。	・授業態度 ・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・文章全体の文脈を考えながら、日本文の内容を英語で適切に表現する。	・好きなものについて適切な表現を用いて書いたり話したりする。	・文章全体の文脈を考えながら、日本文の内容を英語で適切に表現している。	・発問評価 ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・これまで学んだすべての表現を用いて文を作る。	・文法事項を確認する。	・これまで学んだすべての表現を用いて文を作ることができる。	・設題に的確に答える。
Unit3 私が行ってみたい国	・プレゼンテーションに必要な表現を学び、実際に発表する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・「行ってみたい国」の場面をふまえてコミュニケーション活動をする。	・ワークシートを参考に自分の意見をペアに伝え合う。	・「いってみたい国」の場面をふまえてコミュニケーション活動ができる。	・授業態度 ・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・文章全体の文脈を考えながら、日本文の内容を英語で適切に表現する。	・行きたい国について適切な表現を用いて書いたり話したりする。	・文章全体の文脈を考えながら、日本文の内容を英語で適切に表現している。	・発問評価 ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・これまで学んだすべての表現を用いて文を作る。	・文法事項を確認する。	・これまで学んだすべての表現を用いて文を作ることができる。	・設題に的確に答える。